

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成25年1月17日(2013.1.17)

【公開番号】特開2011-115198(P2011-115198A)

【公開日】平成23年6月16日(2011.6.16)

【年通号数】公開・登録公報2011-024

【出願番号】特願2009-271143(P2009-271143)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 B

【手続補正書】

【提出日】平成24年11月26日(2012.11.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

周方向に周回すると共に、該周方向に複数種の絵柄が付された複数の周回体と、  
前記各周回体について各絵柄のうち一部の絵柄を視認可能とする表示窓と、  
前記各周回体の周回を開始させるべく操作される始動操作手段と、  
前記始動操作手段の操作に基づいて役の抽選を行う抽選手段と、  
前記周回体毎に設けられ、該各周回体を周回させる駆動手段と、  
前記始動操作手段の操作に基づいて前記各周回体の周回を開始させるよう前記各駆動手段を開始駆動制御する開始駆動制御手段と、

前記各周回体の周回を個別に停止させるべく操作される複数の停止操作手段と、

前記停止操作手段が操作されて停止指令が発生した場合、対応する周回体の周回を停止させるように、且つ、前記役の抽選に当選するとともに前記停止操作手段が所定のタイミングで操作された場合には、当選している役と対応する当選絵柄が前記表示窓から視認できる有効位置に停止するように前記各駆動手段を停止駆動制御する停止駆動制御手段と、

前記有効位置に前記当選絵柄が所定の組合せを形成して停止した場合、入賞成立として特典を付与する特典付与手段と

を備えた遊技機において、

前記有効位置を複数設定する有効位置設定手段と、

前記各周回体を周方向にそれぞれ区画した複数の区画領域と、各区画領域に付された絵柄との対応関係を記憶する対応関係記憶手段と、

前記停止指令が発生した場合に、対応する周回体の各区画領域のうち、予め定めた規定位置に到達している到達区画領域を把握する到達区画領域把握手段と、

前記停止指令が発生した場合、前記到達区画領域把握手段の把握結果に基づいて、対応する周回体の各区画領域のうち、前記規定位置に停止させる停止区画領域を決定する停止区画領域決定手段と、

前記停止区画領域が決定されていない周回体を停止させる場合に用いる停止情報を導出する停止情報導出手段と、

前記停止情報を記憶する停止情報記憶手段と

を備え、

前記停止駆動制御手段は、前記停止区画領域決定手段の決定した停止区画領域が前記規

定位置に停止するよう対応する駆動手段を停止駆動制御し、

前記停止情報導出手段は、

前記各周回体のうち規定周回体について、前記複数の有効位置のうち第 1 有効位置を形成する第 1 位置の絵柄と、第 2 有効位置を形成する第 2 位置の絵柄と、を把握する第 1 把握手段と、

前記各周回体のうち前記規定周回体以外の周回体について、当該周回体における前記第 1 位置の絵柄と、前記第 2 位置の絵柄と、を把握する第 2 把握手段と、

前記役の抽選結果と前記第 1 把握手段及び前記第 2 把握手段の把握結果とに基づいて、前記第 1 有効位置及び前記第 2 有効位置における入賞成立の可能性を一括して判断する入賞可能性判断手段と

を備え、

前記停止情報記憶手段には、前記入賞可能性判断手段の判断結果と対応する入賞可能性情報を記憶する入賞可能性記憶領域を設けたことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記区画領域と、前記区画領域が所定位置に到達した場合における前記第 1 位置の絵柄及び前記第 2 位置の絵柄と、の対応関係を周回体毎に定めた対応関係情報を予め記憶する記憶手段を備えたことを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記有効位置に前記各周回体の第 1 絵柄が停止した場合に所定特典を付与する所定特典付与手段を備え、前記対応関係記憶手段には、前記第 1 絵柄が前記第 1 位置と前記第 2 位置の一方に位置する場合の対応関係情報と、前記第 1 絵柄が前記第 1 位置と前記第 2 位置に共に位置する場合の対応関係情報と、を異ならせて記憶させたことを特徴とする請求項 2 に記載の遊技機。